

	書名	著者名	請求記号
1	推し、燃ゆ	宇佐見りん著	913.6/Us
2	推しは目覚めないダンナ様です：低酸素脳症になってから の病院生活	そら著	916/So
3	人類にとって「推し」とは何なのか、イケメン俳優オタクの僕 が本気出して考えてみた	横川良明著	361/Yo
4	花を見るように君を見る	ナ・テジュ	929/Na
5	沼の中で不惑を迎えます。:輝くな! アラフォーおっかけレ ズビアン!	竹内佐千子著	367/Ta
6	安田均のゲーム紀行:1950-2020	安田均著	798/Ya
7	ソッカの美術解剖学ノート	ソク・ジョンヒョン著、チャ ン・ジニ訳	701/So
8	スケッチジャーナル:自分の暮らしに「いいね!」する創作 ノート	ハヤテノコウジ著	002/Ha
9	幻のアフリカ納豆を追え!:そして現れた「サピエンス納豆」	高野秀行著	383/Ta
10	はなとゆめ	沖方丁著	913.6/Ub
11	沼で溺れてみたけれど	ひらりさ著	914/Hi
12	婚外恋愛に似たもの	宮木あや子著	913.6/Mi
13	清少納言を求めて、フィンランドから京都へ	ミア・カンキマキ著、末延弘 子訳	993/Ka
14	旅ゆけば猫：ニッポンの猫写真集	岩合光昭著	748/12
15	腐女医の医者道! 1~3	さ一たり著	498.1/Sa
16	バットフィッシュ 世界一のなぞカワくん:ガラパゴスの秘魚	バットフィッシュアキコ著	487/Ba
17	キリン解剖記	郡司芽久著	489/Gu



人類にとって「推し」とは何なのか
イケメン俳優 オタクの僕が本気出して考えてみた

著
横川良明

著者か 全身全靈をかけて、「推し」について語っています。
終始、「推し」への熱量がすごいです。名言もたくさん
飛び交っています。推しを推している人の“脳内を本に
まとめる”と、こうなるんだという一冊です。

推しが人生のQOLを底上げしてくれた

いろんな推しの「予定」の積み重ねが、僕を運命
自分が推しているつもりが気づいたら サセてくれる
推しが自分を推してくれていた
オタクの数だけ、推しとは何かの答えがある

尊い

花を見るように君を見る

BTS(防弾少年団)リーダーRM、
BLACKPINKジス、俳優イ・ジョンソクなど、
「推し」と呼ばれる存在が「推した本」。
それを、読んでみたくなるのがファンの心理!!

ナ・テジュ 著
黒河星子 訳

数多くある、著者の詩の中で、ブログやリィッター
などでよく取り上げられた作品115編が掲載。
詩も挿絵もとても愛らしく、心に響く。

推しか、どの様な気持ちで読んだのか妄想するのも楽しい

尊い



沼の中で不惑を迎えます。

輝くな！アラフォー おっかけレスビアン！

東方神起の大ファンである著者のコミックエッセイ。

芸能人のコンサートへ行くと、舞台装飾、コスチューム、歌唱、ダンスで、夢の世界にいるような時間を過ごすことができて、関連グッズを買い集めて、沼にハマっていく……。

アラフォーの日々の生活、将来への思いなど、本音が綴られています。

【不惑】1. 物の考え方などに迷いのないこと

2. 《「論語」為政の「四十にして惑わず」から》40歳のこと。

安田均のゲーム紀行 1950-2020

ネットで見たこの本の感想に「この人の仕事が、自分の青春そのものだった」という言葉があって、素敵だと感動した。今、「お仕事」にかけて「推し事」という言葉が生まれたが、安田さんの人生はまさに「推し事」をし続けていたようだ。第一部は、そんな推し事でブームの栄枯を乗り越えていく変遷の絶妙さが仕事本として必読の面白さであるのでゲームに興味がない人にも推したい！ 第二部はボーデゲーム好きには要注目の安田氏の推しゲーム100選。P.64に紹介のDVDは1974年発売だが、今世界を席巻している「ストレンジャー・シングス」でもおなじみで、まだヨーロッパは終わらなりでしょう。でも次の推しも楽しかった。

尊い

ソッカの 美術解剖学ノート

どうして人類は「推し」を見るとその姿を描きたくなるのか。
 いざか主語が大きい気もするけど 推し活の定番といえる「ファンアート」文化も歴史が古い。いつの世も描く術を持たない凡人は誰しも、巧みな術を持つ者による言葉では表せない推しの美・愛は・キラキラ・etc.などが具現化された作品の前にひれ伏しながら、描けるものなら描いてみたいと思ったことだろう。ならば **描けるようになってみよう!**とそんな術なき者たちに推したい一冊である。
 圧倒的な画力で入体の成り立ちが解説され、読んでいるだけで思い描く通りに描けるようになれる気になる! 翻訳本の美術解剖学のため医学書ではない前提はあるが、医学生の入門書としても大評判です。解剖学推しの方も手にとってみてください。

尊い

尊い

Sketch Journal

自分の暮らしに
「いいね!」する
創作ノート

世の中、推しと推しいっていって「推しなど
いい」でも何かに夢中になっている人がうらやましくある方、逆に、推しのことを
しか考えられなくて自分が無と感じてしまった推し疲れの方、自分の
暮らしに「いいね!」するスケッチジャーナルをじ存じですか?

ハヤテノコウジ氏が提唱するいわゆる絵日誌ではあるけれど、SNS
のように人に見てもらうことが目的ではなく「自己肯定感」を高めることを
目的として作り上げる自分のための一冊のノートです。

20年間のアート活動を通じて得たノウハウはややハードだけど
この夏休みにマンスリージャーナルから取り組んでみては
いかがでしょうか。自分にとってキラキラする毎日に夢中に
なれそうです。



尊い 幻のアフリカ納豆を追え！ そして現れた〈サピエンス納豆〉

自分の好きにならざることなく知りたい！と思うのは普通ですが、著者の行動力には脱帽です。過激派勢力が活動していようが、武装護衛を引き連れて取材に行く！危ない辺境の土地だろうと、構わず取材に行く！**納豆**（っぽい、らしいも含む）と聞けば

世界のどこでであろうと、西に東に飛び回る。

いつから食べられているのか？何を使っているのか？これは納豆と言えるのか？世界のどの納豆が一番うまいのか？その納豆を作る菌は一体どれか？考え盡したら止まらない。止める気もないし、考えるだけじゃ終われない！調べて比べてはっきりさせようじゃないか！

好き！を突き詰めるまさに**推し活**と言って良いのではないですか。

はなとゆめ

「春は、あけぼのー」

沖方 丁

10世紀末、3歳年下の一条帝へ入内した中宮定子。その華かな宮廷に、女房として任えた清少納言。彼女は、定子へうけ頂いた真白い枕へ、やがてをつづりはじめます。その中には、この後没落していく中閑自家の悲劇は記されず。ただひたすらに、美しいもの、すばらしいもの、愛されていくことの中宮定子の記憶ばかり。枕

尊い・推し
清少納言が推し愛した豆の華。
夢りような千年前の物語です。
夢





沼で溺れてみたけれど

ひらりき

なにか／誰かを推す——そのことは、ただの「ハッピー！」には
つかないというわけではない。その結果、**「ドッポ」**にはしま
た……という人たちも、とても多いのだ。そんな、沼で溺れてしま
た人たちそれがのその先を、インターネットしたエッセイ集である。

**ジャンネ／ママ沼／スピリチュアル／投資オタク／
タワマン／女性用風俗／シェアハウス／etc...**

ふつうの幸せ…なんて、ないない手に入るもののいい感じ…
こんなことを思っていよう1冊。溺れても人生は続くのだから。



尊い



尊い

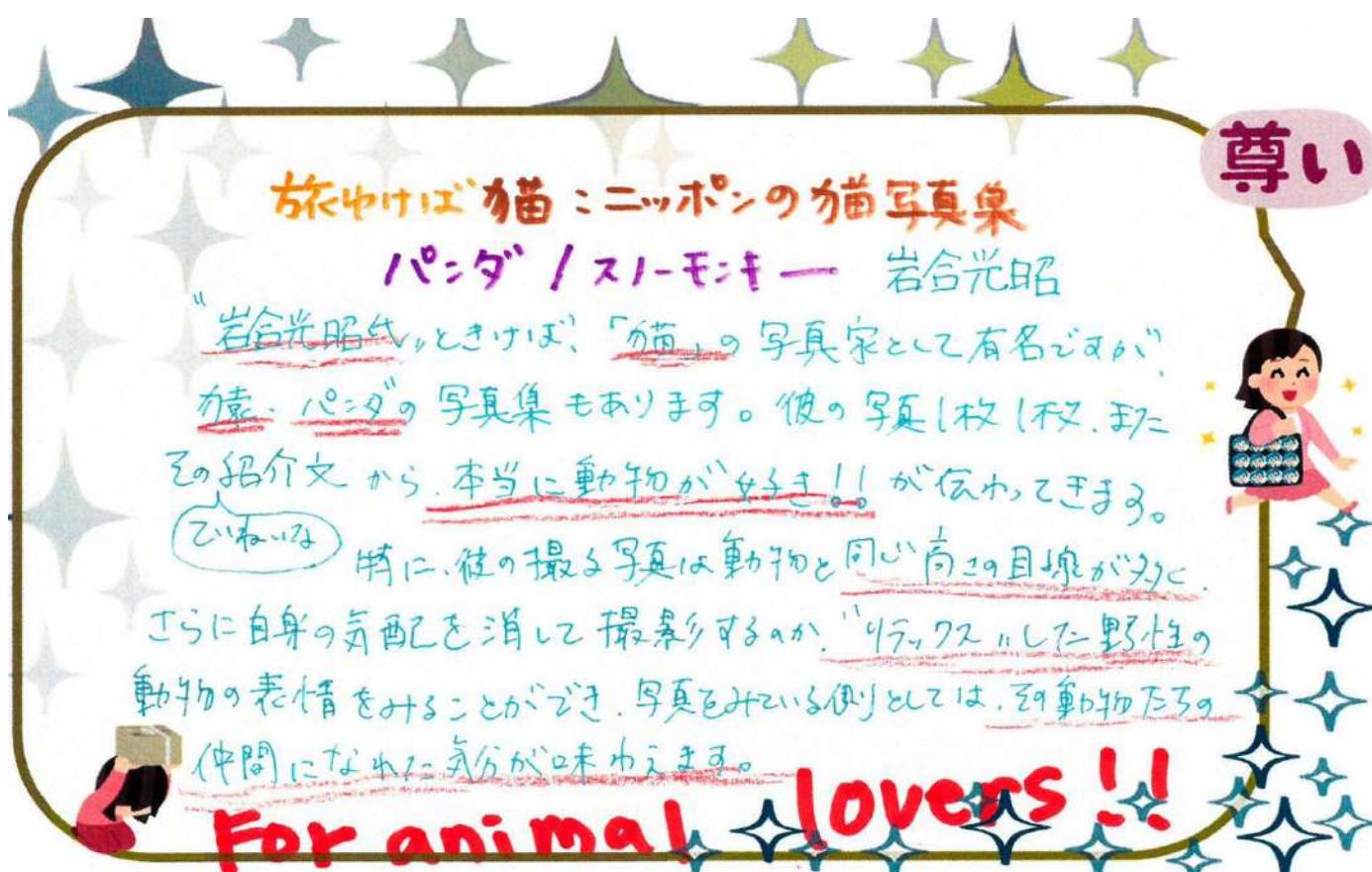
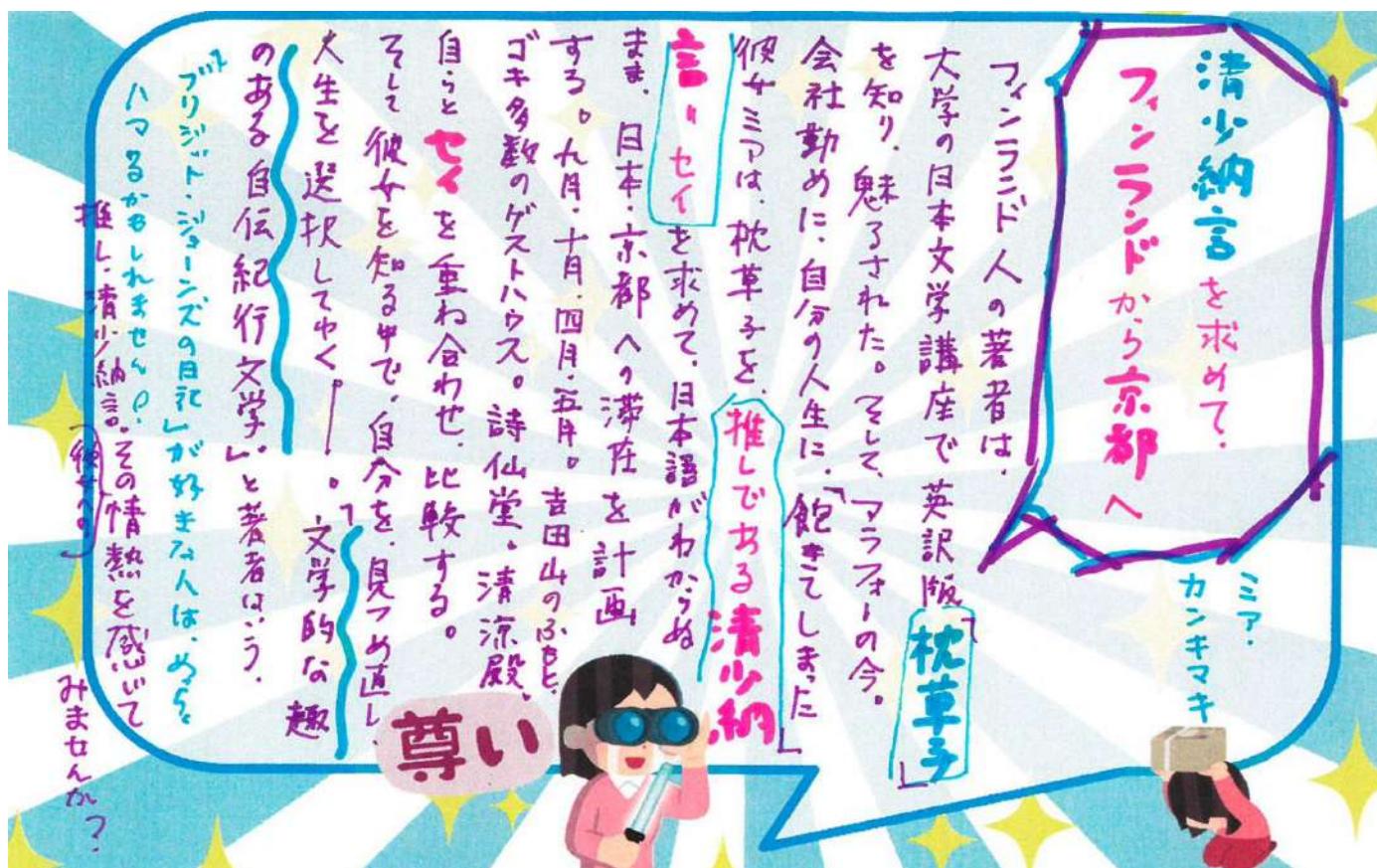
宮不あや子

容姿も、知性も、生活水準も
何をかもが違う5人の女を
結びつける唯一の接点。
それは男性アイドルグループの
熱狂的なファンであること。
そしてそれでは抱える
日常を構成するもう1つの事。
やる気はない不満。

婚外恋愛に似たもの

自分の持てる愛の全てを注ぎ
オフィシャルグッズ売場に通い
給与も有り体も「彼」のために
使、マステージ上の姿を見てい
号泣する彼女たち。
この世で「=1人、推して
出会い、女性たちの耽溺、ふソリヒ
潔さと、とかとじ見られ。

「男にと、2のアイドルは（中略）かもしれないけれど
女にと、2のアイドルは『トックス』」（本文P.3より）



腐女医の医者道！ シリーズ3回 ターミン

「10年後何していったい？」

現役医師であり、オタクであり、三児の母でもある、女性外科医のコニックエマです。
大好きな外科医の道を極めつつ、ドクターヘリにも乗って、漫画を描い、
ホカ活動をして、三人の子どもを育て…。自らを腐女医と呼ぶ彼ら。
【好きなこと】を続けている彼女の熱意がスゴイです。

しかし、【好きなこと】全部続けるためには、氣力と体力が必要…。
平均睡眠3時間!! 立ちまづ3分ごはん!! スキンケア皆無!!



尊い

尊い

バットフィッシュ ガラパゴスの 秘魚、世界一のなぞかわくん

私はガラパゴスの「バットフィッシュ」という魚のことを始めて知った。著者はこの魚の存在を知った時から虜になり、この魚に出会うためにガラパゴス諸島へ渡航して、大学卒業後は現地研究やボランティアなどをしてながら、観察を続けています。

口びるが赤く風貌も魅力 体調
的、著者の愛があふれて
文章、内容が面白い!!



キリン解剖記 郡司芽久

「生まれてから今王ごと好きなもの」

「キリンが好き」 → キリンの研究者になった！
キリン好きが高じてキリンの解剖学者になった著者。

動物園のキリンが死んだらどうなるの？
キリン、女性とも解剖できること？
なぜ解剖しないといけないの？

ていねいな文章が分かりやすく、キリン愛や研究への熱意を感じます
著者の恩師遠藤秀紀氏が書いた「人体失敗の進化史」(48/98)も
併せて読むと、大型動物の解剖(観)にハコ深く和ることができます。

尊い



MEMO





MEMO





愛知学院大学
歯学・薬学図書館情報センター

コンセプトコーナー 2022年 8月～9月
QOLの向上「my fave！」

